

わかやまキッズ法廷 2023 開催報告



8月23日(水)、和歌山地方・家庭裁判所において、夏休み広報行事「わかやまキッズ法廷2023」を開催し、小学校5、6年生27名とその保護者の方々にご参加いただきました。

活気あふれるイベント当日の様子をお届けします!!

■1限目 裁判所の謎を解こう

まずは、参加者の皆さんに仲良くなってもらうために、自己紹介をしていただきました。その後、裁判官チーム、検察官チーム、弁護士チームの3チームで4択のクイズに挑戦していただきました。

例えば、①和歌山県内には裁判所が何か所あるでしょう? ②裁判所の地図記号はどれでしょう?といった問題をチームで考えていただきました。たくさんの発言があり、会場は和気あいあいとした雰囲気でした😊

(問題の答えは最後にあります。)



■2限目 裁判をやってみよう

次に、メインイベントである模擬裁判を体験していただきました。実際に裁判で使用している和歌山地裁で最も大きい法廷で裁判を行いました。皆さんには裁判官、検察官、弁護人の役を演じてもらいました。

今回扱ったのは本屋で本を盗んだという窃盗事件です。本を盗んだと疑われている被告人と、被告人が本を盗んだところを目撃したという証人が登場しました。

皆さんには、裁判官、検察官、弁護士役として、被告人と証人に対し、証拠を示しながら質問をしていただきました。皆さんが堂々と発言してくれていたのがとても印象的でした。



法廷での審理が終わると、各グループごとに別室に分かれ、評議をしました。裁判官と一緒に意見を交わし、被告人が有罪か無罪かについて考えていただきました。皆さん活発に意見を出し合っ、グループで結論を導いていました。評議後は再び法廷に戻り、グループの代表の方に判決を言い渡してもらいました。グループごとになぜその判決にしたのか理由も述べる事ができていました。



■3限目 裁判官と話そう

続いて、参加者の皆さんから裁判官に対して質問をしていただきました。事前に皆さんからいただいた質問にお答えし、さらに当日も予定時間では足りないほどたくさんの質問をいただき、会場は大いに盛り上がりました。



■4限目 記念撮影タイム

最後は、キッズ法廷の修了証明書をお渡しし、希望された方には、裁判官が着用する「法服」を着て記念撮影をしていただきました。

参加者の皆さんには、時間の許す限り様々な体験をしていただきました。今回のイベントをきっかけに、裁判所に興味を持っていただいたり、ご家族やご友人とも裁判について考えたりしていただくと幸いです。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました!!

